



梅雨はあけませんが暑い日が続きますね。

先月に引き続きのエルニーニョ現象に加えて、ウェザーニューズ（2023/6/6）によると「正のインド洋ダイポールモード現象」が発生するため台風の発生は29個の予想とのこと。

もはや〇〇現象かはどうでもいいので、普通の夏であることを望みます（笑）

今月のブログのまとめ

◆相続の準備メモ：不動産（土地）について

相続準備メモは相続の準備の第一歩です。

今回のテーマは「相続準備メモの作成」不動産（土地）編です。



◆セミナー出演のお知らせ 6月30日 広島

(株)エイブルの「全国賃貸オーナーズフェスタ」で、「インボイスの話と今年と来年の贈与でなにが違うのか」について講演しました。



◆「休眠預金」は引き出せるのか？

休眠預金等活用法に基づき、2009年1月1日以降の取引から10年以上取引のない預金は、民間公益活動に活用されることになりました。



急増する「プチ法人」起業！

中小企業のオヤジで一番多いのは70歳！日本もこのままだと会社の数も減っていくなと思っていたが、国税庁の統計（2021年度）によると、資本金100万円以下の申告法人数は55.0万社（5年前は34.4万社）と**プチ法人での起業が20万社超の増加**となっています。

面白いので、どんなプチ法人が起業しているのかを調べてみました。

形態	株式会社72%、合同会社22%と合同会社のシェアがUP
所在	東京都が26.5%、大阪府は8%と、大都市に集中する傾向
利益	利益法人は21.3万社であり、約4割が利益計上
業種区分	サービス業(35.0%)、不動産業(13.4%)、建設業(10.7%) 小売業(8.0%)、医療・保健業(6.0%) 料理飲食旅館業(5.0%) 電気供給業が7,783社で大半は太陽光発電関連事業者と思われる

資本金100万円未満のプチ法人で利益体質ということは、ほとんど個人事業主と変わらないような状況です。それでもプチ法人の起業が増加している背景には、個人事業主よりも法人の方が税金的や社会保険的などで諸々有利だという考え方が広まってきているということなんだろうと思います。プチ法人のクライアントが増えているのも肌感としてもわかります。

毎週土曜日
無料の税金相談もやってます
お気軽にお申し込みください



市川欽一税理士事務所

（編集長：市川）

大阪府大阪市北区東天満2-6-7 南森町東一号館

電話：050-5435-3083/FAX：06-6356-3376